

2026 春大会 諸注意

(1) BIRD P28 以降の注意事項

競技中の服装は、公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とします。

※ハーフパンツ、シューズについても、審査合格品のみ着用可とする。

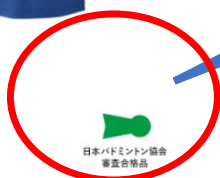
大会に出場する際は検定品のユニフォームの着用をしてください。



某メーカーの**体操服とTシャツ**ですが大会での着用して試合参加はできません
ウェアとパンツとも**審査合格品**を購入してください！



このマークがある商品です！



*冬については、アンダーウェアについての違反が多いです。以下について確認してください。スパッツについても同様です。

- ・ 審査合格品でないウェア
 長袖の下着



審査合格品でないアンダーウェア



使用をする場合は審査合格品を使用してください



日本バドミントン協会審査合格品
※着圧感のあるウェア（コンプレッションウェア）です。

↑カタログに記載があります

(2) BIRD サービス高について

サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ずコート面から、1.15m 以下でなければならない。など

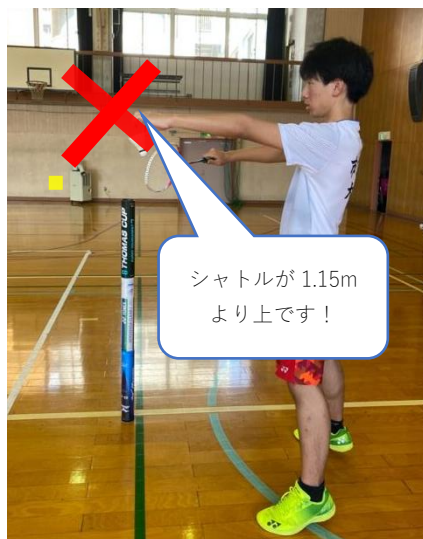
*シャトルの筒、3本分がわかりやすい目安です。1.10m 前後になります。

○正しいサーブ位置：打った瞬間が **1.15m 以下**です

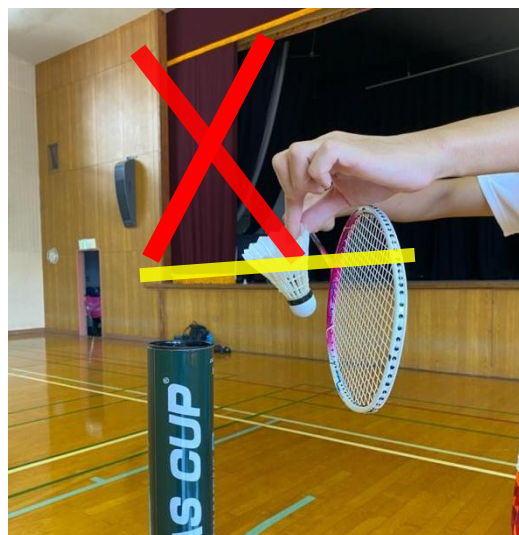


シャトルが1.15mより下です！GOOD！

×サービスフォルトになる例



シャトルが1.15mより上です！

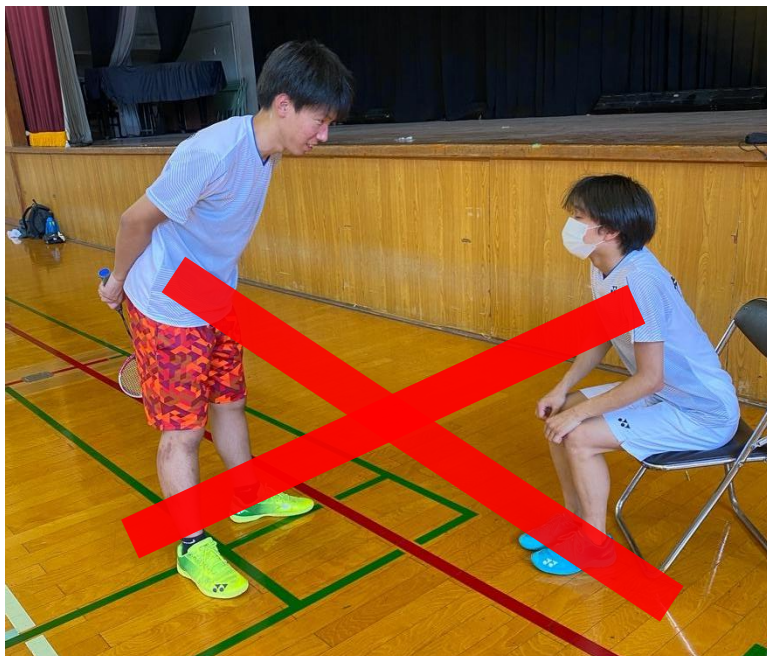


ロングサーブを打つ際に、打点が上がってしまうケースがよくあります。練習の際には、確認するようにしてください。

(3) 試合でのマナーについて (ゲーム中によくある場面)

① 審判とは話をしないこと

主審や線審は審判であり、ゲームを行う選手にとっては平等な存在であるべきです。試合中は話をしないようにしましょう。



*試合の途中で、線審の先輩にアドバイスをもらうはダメです!

② BIRD P40 プレーの遅延について

ダブルスでラリー毎に話をしてプレーの流れを止めることは、試合の進行を妨げます。



顧問の先生やコーチのコーチングシートでのインプレー以外の声かけは可能ですが、高校生はコーチングシートにつくことはできません。インターバルの際にアドバイスへ行くのは、顧問・生徒も合わせて2名までなら可能です。ファイナルゲームのチェンジエンドの際の声掛けも可能になりました。ただし、30秒程度でお願いします。コーチングの言葉かけについても、プレーの遅延にならないようにしてください。BIRDP33を参考にしてください!

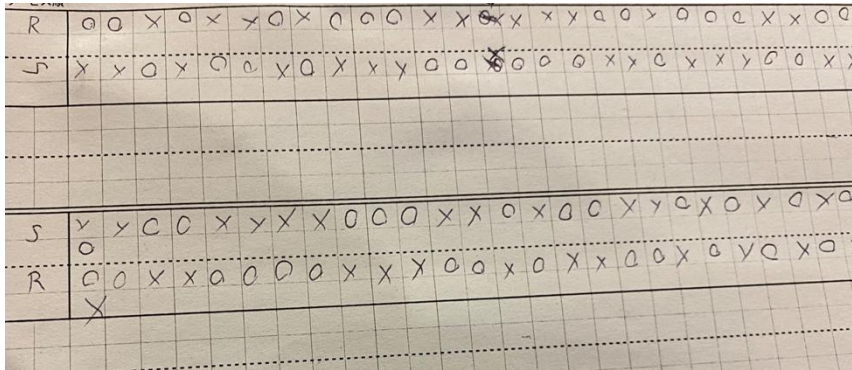
(4) その他

BIRD から規則について確認をお願いします。

- 1 インターバルはショートゲームの場合は 15 点 3 ゲームではゲーム間で 60 秒です。正式ゲームは 11 点で 60 秒、ゲーム間で 120 秒です。
- 2 試合時間の 1 時間から 40 分前に会場へ来るようにしてください。
- 3 審判用紙は書くことのできるように練習をしてください。Youtube でも書き方の動画あります。

https://www.youtube.com/watch?v=GZxs_tZwLFc

実際の試合であった審判用紙↓



◆ スコアシート 記入例

試合番号 315	スコア		
種目 MD	21 : 11	21 : 18	0
コート番号 2	L	R	
日付 2006年 5月18日	山田 順一 宮路 一男 東京都	今井 正雄 浜中 強 愛媛県	

主審 三王 知治
サービスジャッジ 谷上 和年
開始時刻 16:19 終了時刻 16:50
試合時間 31 (分)

山田 順一 (東京都)	R	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
宮路 一男 (東京都)	S	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
今井 正雄 (愛媛県)	S	0																					
浜中 強 (愛媛県)	S	0																					

最初両方に「0」を記入する。

サービングサイトのプレーヤーは「サービスオーバー」でサービス権が来る度に交互にサーブする。

得点は、間にスラッシュを入れて丸で囲む。

勝者署名: 山田, 宮路 主審署名: 三王 知治 レフェリー署名: 高橋 英夫